

# IRIS OHYAMA

## スチーム式加湿器

室内・家庭用

型番 KHM-MH60



## 取扱説明書

### もくじ

#### 準備と確認

安全上の注意 .....	2
使用上の注意 .....	7
各部の名称 .....	8
準備 .....	10

#### 使いかた

使いかた .....	12
お手入れ .....	14

#### こんなときには

お困りのときは .....	17
仕様 .....	19
保証とアフターサービス .....	19
保証書 .....	裏表紙

#### 保証書付き (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。  
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

## 図記号の意味



注意を促す記号  
です。



禁止を示す記号  
です。



必ず行うことを示す  
記号です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う  
おそれがある内容を示しています。



分解禁止

### ● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理について  
は、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



### ● 水回り・風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない

### ● 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない

発火・感電の原因になります。



プラグを抜く

### ● 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源 プラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

#### 〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
  - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
  - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - 使用中、時々電源が切れる
  - 触れるとピリピリ電気を感じる
- ➔ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお  
問い合わせください。



### ● 屋外で使用しない

火災の原因になります。

## 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる発火・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電・けがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。

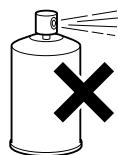


- 交流100V以外では使わない  
発火・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる火災や感電の原因になります。
- 電源コードを傷付けない  
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードを束ねて通電しない  
火災の原因になります。
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない  
火災・感電の原因になります。
- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない  
運転や停止は必ず本体の電源スイッチを使用してください。火災・感電の原因になります。

# 安全上の注意 つづき



- スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない  
発火・火災の原因になります。



- 蒸気口や隙間に指や金属などの異物を入れない  
感電・けがの原因になります。



- 上ぶたや蒸気カバーを外したまま運転しない
- 使用中・使用直後は、蒸気カバーの着脱・上ぶたの開閉はしない  
やけど・けがの原因になります。



- 蒸気口に手や顔を近づけない  
やけどのおそれがあります。特に乳幼児には注意してください。



- 子どもなど取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない  
感電・やけど・けがなどの原因になります。



- 給水は本体や水タンクが完全に冷めてから行う  
やけどのおそれがあります。



## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生する内容を示しています。



火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない  
発火・火災の原因になります。



- 上に乗ったり、寄りかかったり、ものを置いたりしない  
転倒によるけがや火災の原因になります。



- 水タンク・上ぶた・蒸気カバー・蒸気拡散板を正しく取り付ける
- 水タンクの取り付け・取り外しは、必ず運転を停止してから行う  
やけどや水もれ、周囲の汚損の原因になります。



- 蒸気口・通気口・センサー部をふさがない  
蒸気口・通気口・センサー部をタオルやカーテンでふさがないで  
ください。水もれや過熱の原因になります。

## 設置について

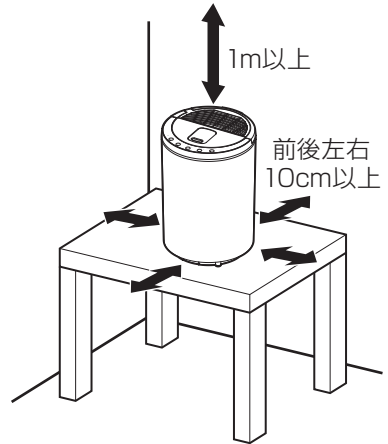


- 蒸気が、壁・家具・カーテン・  
電気製品などに直接当たらない  
ところに設置する

- 設置の際は、壁・家具・カー  
テンなどから図に示す距離を  
あける

壁・家具・カーテンなどの汚損  
の原因になります。また、電気  
製品に結露したり水のミネラル  
分が付着したりすると、電気製  
品の故障の原因になります。

蒸気口は、家具や壁、カーテン、  
電気製品などの方向へ向けない  
でください。



- 水平で安定した台の上で使用する

床ぬれのおそれがありますので、必ず台の上に設置してください。  
毛足の長いカーペットやふとんの上などに設置すると、転倒して  
周囲の汚損の原因になります。

不安定な台や、高いところに設置すると、落下してけがや家財の  
破損の原因になります。



- 暖房機・ホットカーペットなど、電気製品の上に設置しない  
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。

# 安全上の注意 つづき

## 水タンクの水について



- **毎日新しい水に取り替える**  
水タンクは定期的に洗い、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発したり健康を害する原因になります。
- **1週間以上使用しない場合は、必ず水タンクの水を捨てる**  
水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。
- **凍結しそうなときは、水タンクの水を捨てる**  
凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。



- **水道水以外は使用しない**  
化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして、水もれや周囲の汚損の原因になります。



プラグを抜く

- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く**  
電源コードが破損し、発火・感電の原因になります。
- **長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**  
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



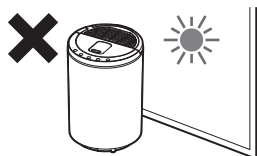
- **マグネットプラグに金属を付けない**  
ショート・感電の原因になります。
- **付属の電源コード以外は使わない**
- **付属の電源コードを他の機器に使用しない**  
火災の原因になります。



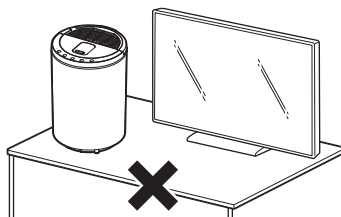
- **移動するときは、本体を下から持つ**  
水タンクに水が入っているときは、先に水タンクを取り出してから移動させてください。水もれや周囲の汚損の原因になります。
- **移動やお手入れは電源を切り、本体が完全に冷めてから行う**  
本体内の水は加熱されているので、やけどやけがのおそれがあります。完全に冷めるまで本体や内部の部品に触れないでください。

# 使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用しない  
変形・変色したり、誤動作することがあります。



- ラジオやテレビに近づけない  
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



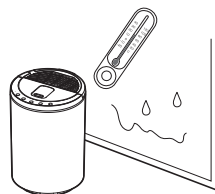
- ベンジンやシンナーで拭いたりしない  
破損・故障の原因になります。

- エアコンや扇風機などの風を当てない  
やけど・けがのおそれがあります。

- スピーカーやIH調理器(電磁調理器)など磁気の出る機器の近くには置かない  
正常に動作しないことがあります。

## 使用環境について

- 室温は5～35℃で使用してください。  
室温が低いと床ぬれや結露が起こりやすくなります。自動モードに設定したり、室温を上げたりして使用してください。  
窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。



- 加湿のしすぎによる床ぬれや結露に注意してください。  
部屋の環境に注意しながら、こまめに加湿量を調節してください。

## 廃棄について

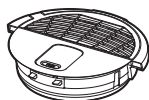
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

## 消耗部品について

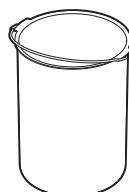
- 消耗部品については、アイリスコールにご相談ください。



電源コード

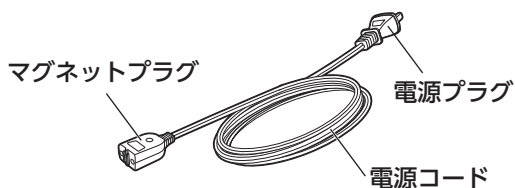
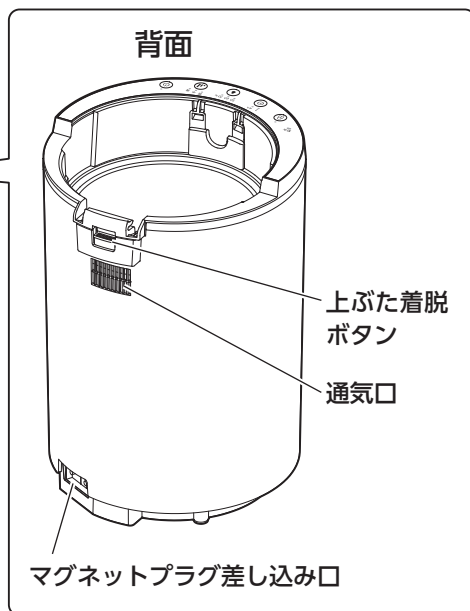
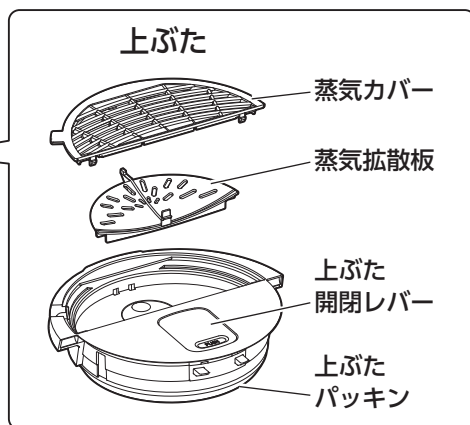
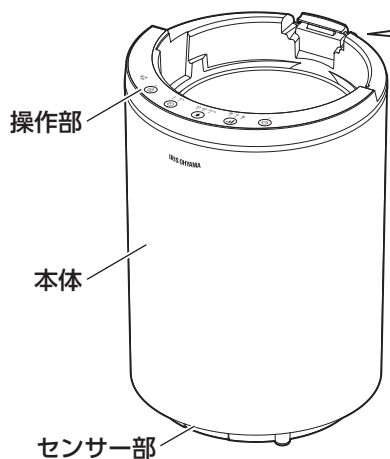
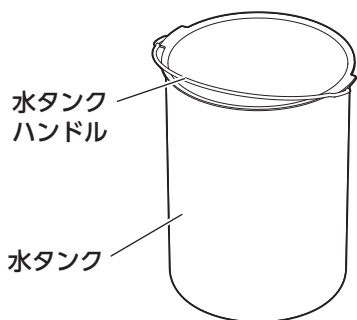
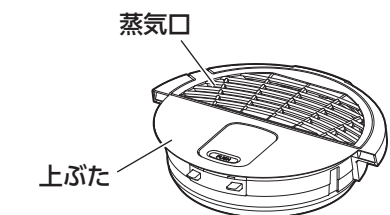


上ぶた



水タンク

# 各部の名称



## ■ 操作部

### 給水ランプ

水タンクが空になると、アラームが鳴り、ランプが点滅します。

### 切タイマーボタン・ランプ

ボタンを押すたびに、次のように時間が切り替わり、切タイマーがスタートします。

2 → 4 → 消灯(タイマー解除)

### 運転切/入ボタン・ランプ

運転を停止/開始します。

### チャイルドロックボタン・ランプ

ボタンを約3秒間押すとランプが点灯し、すべての操作ができなくなります。再度、ボタンを約3秒間押すとランプが消灯し、操作ができるようになります。

### 連続モードボタン・ランプ

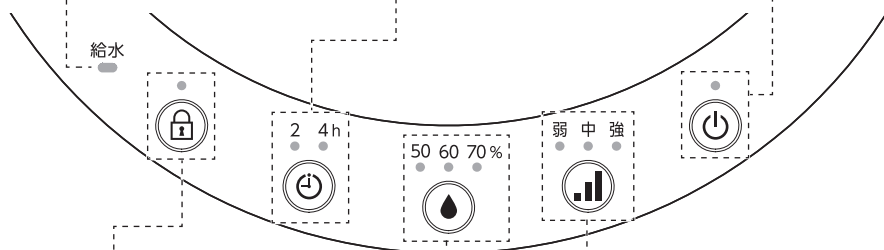
ボタンを押すたびに運転モードが次のように切り替わります。

弱 → 中 → 強

### 自動モードボタン・ランプ

ボタンを押すたびに運転モードが次のように切り替わります。

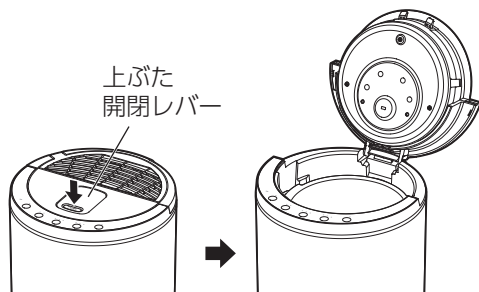
50 → 60 → 70%



# 準備

## 1 水タンクに水を入れる

- ① 上ぶた開閉レバーを押し込み、上ぶたを開ける。

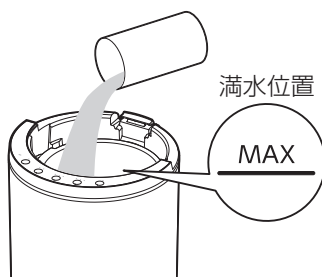


- 上ぶたを開けるときに、「カタカタ」音がするのは万一転倒した場合に湯の流出を防止するためのおもりが動く音です。故障ではありません。
- 使用後に上ぶたを開けるときは、ゆっくり開けて垂直になる手前で一旦止め、軽く振って上ぶたにたまった水を本体に戻してください。

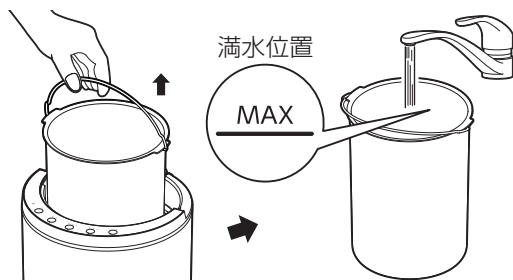
## ② 水タンクに水道水を入れる。

- 水タンクは完全に冷めてから取り出してください。
- 本体に水をかけないでください。

- 水タンクをつけたまま  
→ コップなどで入れる。



- 水タンクを外して  
→ 蛇口から水タンクに直接入れる。



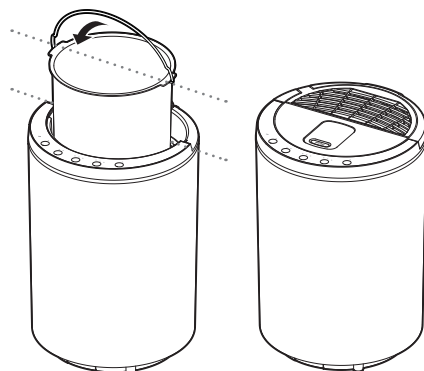
**注意**

- 必ず水道水を使用してください。汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に薬品・香料・精油などを入れないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。

- ・ 満水位置 (MAX) より水を多く入れないでください。水もれや故障の原因になります。
- ・ 水タンクを外して本体に水を直接入れないでください。水もれや故障の原因になります。誤って入れた場合は、製品を傾けたりせず、風通しの良い場所で乾かしてください。

### ③水タンクを入れて水タンクハンドルを収納し、上ぶたを閉める

- ・ ハンドルが横向きになるように水タンクを入れ、ハンドルを手前に倒す。
- ・ 上ぶたをカチッと音がするまで確実に押し込む。



#### ❗ 注意

- ・ 上ぶたが確実に押し込まれていることを確認してください。しっかり押し込まれていないと、感電・やけど・けがの原因になります。
- ・ 蒸気カバー・蒸気拡散板が取り付けられていることを確認してください。取り付けられていないと、やけど・けがの原因になります。

## 2 電源プラグをコンセントに差し込む

- ①マグネットプラグを本体のマグネットプラグ差し込み口に接続する。
- ②電源プラグをコンセントに確実に差し込む。

#### ❗ 注意

- ・ エアコンや扇風機などの風を当てないでください。気流の乱れにより、本体上面に結露が起こる場合があります。また、蒸気口の温度が上昇し、やけど・けがの原因になります。

# 使いかた

## 1 を押す

運転を開始します。

## 2 (連続モード) または (自動モード) を押し、運転モードを選ぶ

加湿準備中は、選択したモードのランプが点滅します。

水温が上がリ、加湿の準備ができるとランプが点灯に変わり、加湿を開始します。

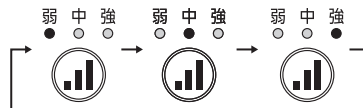
・加湿を開始するまでの時間 (目安) : 約45分

※お急ぎの場合は、ぬるま湯を入れるか、給水量を少なめにしてください。

### (連続モード)

湿度センサーの状態にかかわらず、設定した出力で連続運転を行います。

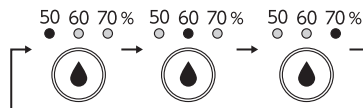
ボタンを押すたびに、右記のように運転モードが切り替わります。



### (自動モード)

設定した湿度を保つように、自動的に加湿量を調節し、運転を行います。

ボタンを押すたびに、右記のように運転モードが切り替わります。




## ■ 運転を停止する



 を押すと電源が「切」状態になり、運転を停止します。

・長期間使用しないときは水タンクの水を捨ててください。

## ■ チャイルドロック

チャイルドロックを設定すると、ボタンの操作ができなくなります。

 を約3秒長押しすると、チャイルドロックの設定／解除ができます。

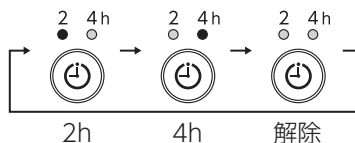
- ・チャイルドロックを設定すると、チャイルドロックランプが点灯します。
- ・チャイルドロックランプが点灯中は、すべての操作ができません。ただし、安全のため、 を押すと運転が停止します。（ を押してもチャイルドロックは解除されません。）

## ■ 切タイマー


設定した時間動作した後に運転を停止し、自動的に電源を切ることができます。



 を押すたびに、時間が切り替わり、切タイマーがスタートします。


- ・切タイマー設定前に、水タンクの水量を確認してください。水量が少ないと、設定時間前に運転が停止することがあります。
- ・設定した時間が経過すると、運転を停止して電源が切れます。




## ■ 空焚き防止機能

使用中に水タンクの水がなくなるとブザーが鳴り、 が点滅して運転が停止します。給水をしてください。

- ・水タンクに給水して本体にセットし、 を押すと、 が消灯します。

再度、 を押すと運転を再開します。

## ■ 減光機能

運転時に  を約3秒長押しすると、点滅・点灯中のランプが減光します。

解除するときは、再度  を約3秒長押ししてください。

# お手入れ






●お手入れは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、完全に冷めてから行ってください。

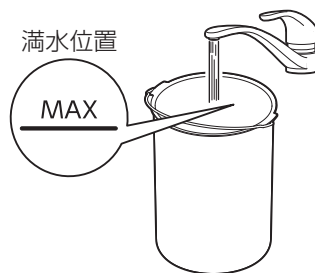
**注意**

●電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。

●シンナー、ベンジン、洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

## ■ 水タンク 2か月に1回

- ①コップにクエン酸30gを入れ、ぬるま湯(3L)でクエン酸を溶かし、水タンクに入れる。
- ②満水線まで水を入れる。
- ③上ぶたを閉め、電源プラグをコンセントに差し込む。
- ④  を押す。
- ⑤  を押し、「強」を選ぶ。
- ⑥  を押し、「2h」を選ぶ。
- ⑦洗浄終了後、水タンクが完全に冷めてから湯を捨てる。
- ⑧水タンクを水ですすぐ。



### クエン酸水溶液の作りかた

水かぬるま湯(40℃以下)に以下の比率で加え、よく溶かしてください。

- ・クエン酸水溶液：水3Lあたり、市販のクエン酸30g  
(濃度が高いと、破損の原因になります。)

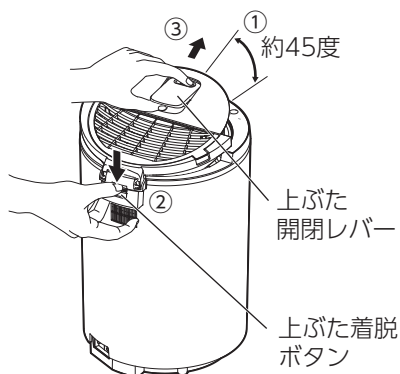
### ! 注意

- ・金属たわし、研磨剤の入ったスポンジなどは使用しないでください。
- ・湿気の多いところに放置したり、汚れが残ったまま放置したりすると、腐食の原因になります。

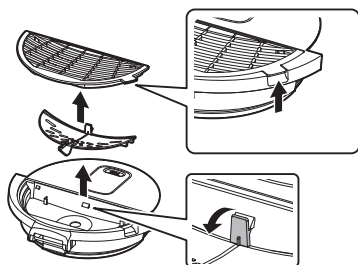
## ■ 上ぶた 1週間に1回

### 1. 上ぶたを取り外す

- ① 上ぶたを約45度開ける。
- ② 上ぶた着脱ボタンを押す。
- ③ 押したまま、斜め上に上ぶたを引き抜く。

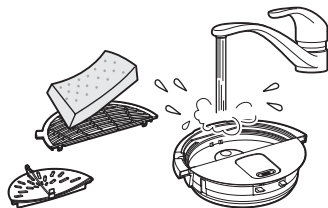


### 2. 蒸気カバー・蒸気拡散板を取り外す



### 3. 柔らかいスポンジで洗い、水で流す

- ・ 洗剤は使用しないでください。
- ・ 洗った後はよく乾かしてください。



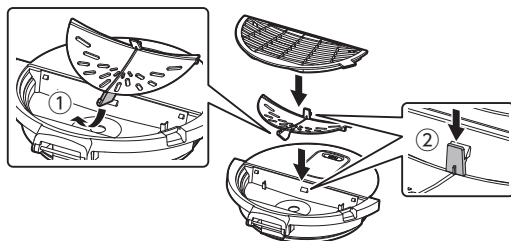
#### ❗ 注意

- ・ 金属へら、金属たわし、ナイロンたわし、スポンジのナイロン面、クレンザーなどは使用しないでください。
- ・ 食器洗い乾燥機、食器乾燥器は使用しないでください。
- ・ 湿気の多いところに放置したり、汚れが残ったまま放置したりすると、腐食の原因になります。
- ・ **上ぶたパッキンは外せません。**  
無理に引っ張ったり、分解したりしないでください。  
上ぶたパッキンが外れた場合は、アイリスコールにご相談ください。

# お手入れ つづき

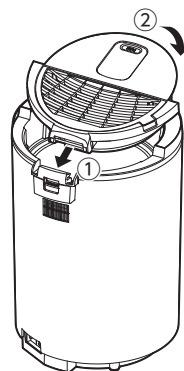
## 4. 蒸気拡散板、 蒸気カバーを 取り付ける

蒸気拡散板を①・②の順番に  
取り付けてください。



## 5. 上ぶたを取り付ける

- ・ 上ぶた着脱ボタンを押したまま、上ぶたを斜めに差し込んでください。



## ■ 本体 1週間に1回

よく絞った柔らかい布で拭き取って  
ください

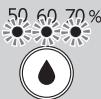


# お困りのときは

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

状態	理由・処置
運転しない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない。 →電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● マグネットプラグが外れている。 →本体のマグネットプラグ差し込み口にマグネットプラグを接続してください。
運転しない (給水ランプが点滅している)	● 水タンクに水が入っていない。 →水タンクに給水し、再度電源を入れなおしてください。(→P10)
	● 水タンクが正しくセットされていない。 →水タンクを本体に正しくセットしてください。(→P10)
蒸気が 出ない・少ない	● 上ぶたがきちんと閉まっていない。 →上ぶたをカチッと音がするまで押し込んでください。(→P11)
	● ヒーターが温まるまで時間がかかる。 →温度が低いときは加湿を開始するまでに時間がかかります。 お急ぎの場合はぬるま湯を入れてください。(→P12)
	● 自動モードになっています。 →設定した湿度を保つように、自動的に加湿量を調節し、運転を行います。異常ではありません。
水がもれる	● 上ぶたがきちんと閉まっていない。 →上ぶたをカチッと音がするまで押し込んでください。(→P11)
	● 水タンクに容量以上の水を入れている。 →水タンクのMAX線以上に水を入れないでください。
本体から音がる	● 水タンク内の水が沸騰する際に音がすることがあります。異常ではありません。 ● 上ぶたを開け閉めする際に、中のおもりが動く音がすることがあります。異常ではありません。
湿度が 上がらない	● 部屋が適用床面積より広すぎる。 →適用床面積以内で使用してください。(→P19)
	● 窓やドアが開いている。 →窓やドアを閉めて使用してください。

# お困りのときは つづき



状態	理由・処置
本体が熱くなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 室温が高い。 →室温が高い場合、本体が熱くなることがあります。異常ではありません。</li> </ul>
においがする	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体や水タンク内部が汚れている。 →本体や水タンクをお手入れしてください。(→P14)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水が古くなっている。 →本体に残っている水を捨て、水を入れ替えてください。(→P12)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用開始後、しばらくはプラスチック・ゴム・塗料などのおいがすることがあります。 →使用にともなってにおいは少なくなります。気になる場合は換気してください。</li> </ul>
自動ランプすべてが同時に点滅している 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体が傾いたり、転倒したりしている。 →電源プラグを抜いたあと、本体を立てて再び差し込み、運転を開始してください。</li> </ul>
ランプが同時に点滅している (上記パターンを除く)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障の疑いがあります。 →すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください</li> </ul>

## それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



**警告** ●ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

長年ご使用の加湿器の点検を！	
<b>愛情点検</b>  <p>こんな症状はありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする</li> <li>● 本体に触れるとピリピリ電気を感じる</li> <li>● 水もれする</li> <li>● 運転中に異常な音がする</li> <li>● 電源コードが傷付いている</li> <li>● その他の異常や故障がある</li> </ul> <div style="text-align: right;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>ご使用 中止</b> </div> </div> <p>故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。</p>

# 仕様

電源	AC100V 50 / 60Hz		
定格消費電力	500W		
運転モード	弱	中	強
加湿量	200ml/h	400ml/h	600ml/h
連続加湿時間	約15時間	約7時間	約5時間
タンク容量	約3.0L		
適用床面積 (目安) ※1	木造和室：10畳、プレハブ洋室：17畳		
使用環境温度範囲	5～35℃		
製品寸法	幅225×奥行235×高さ325mm		
製品質量	3.0kg		
電源コード長	1.2m		

※1 最大加湿量で連続加湿した場合。適用床面積は、保証値ではありません。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

### ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

### ■ 保証期間

保証期間は、保証書(裏表紙)に記載されている期間です。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

### ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

### ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

# スチーム式加湿器 型番 KHM-MH60

# 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品は除く
年 月 日			
お客様	お名前		※販売店 住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 ( ) -		
		電話 ( ) -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

## 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- ⑤お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- ⑥本書の提示がない場合
- ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### 修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。  
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

# アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

## お客様サポート

24時間365日  
Web即時回答サービス



製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

修理に関するお問い合わせ（通話料無料）

**アイリスコール 0120-311-564**

**修理専用コール 0800-170-7070**

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く） 9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモをご用意をお願いします。